

公益社団法人奈良市シルバー人材センター  
平成29年度事業計画

シルバー人材センターは、「自主・自立・共働・共助」を基本理念として、高齢者が長年培ってきた知識、経験、技能を活かし、働くことを通じて健康、生きがいを得るとともに、地域社会の活性化に貢献することを目的としています。

当シルバー人材センターとしても、高齢者の多様な就業ニーズに応じ、地域社会の日常生活に密着した就業機会の確保、並びに一般労働者派遣事業及び有料職業紹介事業を促進し、契約額の拡大に伴う事務費収入の増額を図り、・自主財源の確保に努めて参ります。

平成29年度においては、センターが元気な組織、魅力ある組織となるよう関係機関との連携の下、会員・役員・職員が一丸となって組織運営に努め、地域社会に貢献するシルバー人材センターとして事業の展開を図るものとして、以下の重点事業を推進します。

1. 具体的な目標値の設定
2. 会員拡大・普及啓発
3. 安全就業・適正就業の徹底
4. 組織体制強化
5. 財源確保の取り組み

1. 具体的な目標値の設定

会員数		1,650人
契約金額	(受託事業)	373,200,000円
手数料収入	(派遣事業)	7,500,000円
	(紹介事業)	200,000円
就業率		70%

## 2. 会員拡大・普及啓発

センターの事業理念・内容を公共、企業、家庭等に周知し、理解と協力を得ると共に、女性部会員を中心に各種イベントに参加し、女性会員増強活動を実施して事業の推進を図ります。

- ① 一般労働者派遣事業及び有料職業紹介事業を活用して就業機会の拡大
- ② 市内駅広告版を利用した PR 活動の実施
- ③ 女性部会員による、シルバーフェスタに参加した普及啓発活動の実施
- ④ 会員・役職員による就業開拓活動の実施
- ⑤ 役職員による入会説明会の開催
- ⑥ 女性会員の確保（女性会員小物作り講習会の実施）
- ⑦ 女性会員向けの職域拡大、就業先の確保や就業相談
- ⑧ 地域班及び職群班による自主的活動を推進し、地域における就業先の開拓を実施する
- ⑨ 移動入会説明会及び臨時入会説明会「中部・西部公民館・大型商業施設等」の実施及び充実
- ⑩ 普及啓発促進月間（10月）の「シルバーの日」に社会奉仕活動の実施
- ⑪ 社会奉仕活動・ボランティア活動の推進による啓発・就業開拓活動の実施
- ⑫ 市広報誌「しみんだより」や地域情報誌の積極的な活用
- ⑬ 広報誌「わかくさ」の発行
- ⑭ ホームページの内容を充実させ、事業啓発・利用促進・会員募集を図る

## 3. 安全就業・適正就業の徹底

会員・役職員が一丸となって、就業に伴う事故を未然に防止し、安全に就業できる環境を築き事故撲滅に取り組んで参ります。また、シルバー連合及び地元警察と連携を保ち高齢者の交通事故対策にも取り組んで参ります。

- ① 安全就業パトロールの実施
- ② 安全就業強化月間（7月）の「ストレッチ講座・応急救護講習会」の実施
- ③ 所轄の警察と連携を図り、高齢者交通安全学校の実施
- ④ 剪定・除草班打合せ会議において、啓発活動・事故防止対策の意見交換
- ⑤ 会員同士の「健康面・安全面」に対する声掛け運動の実施
- ⑥ 派遣会員（用務員業務）への機械の安全操作講習の実施
- ⑦ 全派遣会員対象の資質向上の講習会の実施
- ⑧ 発注者及び就業会員に対して適正・安全就業の周知徹底
- ⑨ 県下センターと意見・情報交換の実施

#### 4. 組織体制強化

シルバー事業を取り巻く環境の変化に対応するため、更に組織体制の強化・充実を図り、会員の専門知識や経験を活かせる職種の拡大、需要の多い職群についての、会員育成・確保に努めて参ります。

- ① 地域班・職群班・協力会員・事務局の連携
- ② 会員・役職員対象に資質向上の為の接遇講習会の実施
- ③ 家事援助サービスの事業及び会員の確保とお手軽利用サービスへの連携
- ④ 事務局体制の強化・充実
- ⑤ 需要の多い剪定・草刈業務従事者の確保と育成
- ⑥ 新規業務（空き家管理業務）の検討・準備
- ⑦ 県連合と連携し、技術・技能向上の為の講習会の実施
- ⑧ 地域班活動の今後のあり方について検討

#### 5. 財源確保の取り組み

シルバー派遣事業の積極的な推進により、就業機会の拡大と会員の増強を図り、財政状況の分析及び業務実施状況を見ながら、経費の節減や自主財源の確保に努めて参ります。

- ① 積極的な啓発活動による事務費収入の増収
- ② 一般労働者派遣事業の積極的な取り組み
- ③ 有料職業紹介事業の積極的な取り組み
- ④ 国・奈良市に対して支援・協力要請
- ⑤ 特定公益増進法人（寄付金活動）の積極的な活用
- ⑥ 事業全体の費用対効果の検証及び見直し